藤沢総合学校　学校運営協議会　開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

審議会等名称	令和４年度　藤沢総合高等学校　第３回　学校運営協議会
開催日時	令和５年３月 13 日（月）　　15 時 30 分～
開催場所	藤沢総合高等学校　応接室
出席者	学校運営協議会委員　５名（書面会議参加者：３名） 事務局（副校長・教頭・総括教諭・担当者）　10 名
下欄に掲載するもの	・議事概要
審議(会議)経過	１　校長挨拶 ・次年度、10 月の 20 周年記念式典に向け、準備を進める。マスクなし等、少しずつ元の学校生活に戻していきたい。 ・今回は評価部会の位置づけにある。今年度の取組みについてご意見をいただきたい。 ２　会長挨拶 ・１年間の評価報告という観点から、本日の会議を進めていただきたい。全国一斉休校から３年経過し、学校教育も大きく変化してきたが、皆様から忌憚のないご意見を賜りたい。 ３　令和４年度　学校評価報告書 ・副校長より、資料に沿って概要を説明 ・総括教諭より各グループの所管事項について説明 ①　カリキュラムＧ ・科目登録等、生徒の教務関係の手続きの多くがオンラインで進むようになった。 ・１年次生の一人一台端末の取組みに関しては、メリットとともに Wi-Fi 環境の脆弱性等の課題もある。 ②ガイダンスＧ ・今年度の卒業生の進路状況について説明 ③生徒支援グループ ・SC、SSW と教員が連携しながら、生徒を支援する体制づくりを進めている。 ④地域との連携 ・サッカー部、ダンス部の生徒が地域の小学校に実技指導し好評を得た。次年度はボランティア部生徒がこぶし荘で活動する等、生徒が校外で活躍する機会が増える見込み。ボランティア活動する生徒をさらに増やしていきたい。 ⑤ワーキンググループ ・在県生徒が今後増えていく中で、通訳支援の体制等がまだ十分に整っていない。課題を少しずつ解消していきたい。 ４　意見 ・学校でも各種オンライン化が進んでいるが、生徒の ICT 活

	用に関連し、生徒にはSNS等の先には必ず誰かがいるのだという想像力を働かせるよう指導することが必要だ。 ５　その他 ・本校生徒の活躍の様子が、中国の人民日報で報じられた（中国語スピーチ大会）。 ・学校施設管理員の任用に係る承認について（事務長から） ＊本日の意見を踏まえ、「学校関係者評価」をまとめていきたい。今年度の取組みについて、評価できる点、改善が必要な点等、発言できなかった分を含め、ご意見をあらためて、頂戴したい（副校長まで）。
会議資料	令和５年６月予定
次回開催予定日	副校長　青木
問合せ先	電話　0466-45-5325（直通）